

<No28 : 応用 (河川) >

次の文は、公共測量における河川測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 河川測量とは、河川、海岸等の調査及び河川の維持管理等に用いる測量をいう。
2. 距離標設置間隔は、起点から河心に沿って、原則として 500 m とする。
3. 水準基標は、水位標に近接した位置に設ける。
4. 定期縦断測量における観測の路線は、水準基標から出発し、他の水準基標に結合する。
5. 深淺測量において、水深が浅い場合は、ロッド又はレッドを用いる。